

病棟から認知症患者の身体拘束をゼロにする！

中重度要介護高齢者の健康回復・人間性回復の実現が老健・特養生き残りの鍵！

地域包括ケアの真髄は身体的再自立による「できる限り在宅で」の実現！＝小規模多機能型居宅介護での自立支援介護！

2021年介護報酬改定以降の持続可能経営を探る 供給者視点の「自立支援」から 国民視点の「自立支援型介護」への 移行経営戦略セミナー

欧米におけるケアのスタンダード
中重度高齢者の健康を回復させるケア

NHK「クローズアップ現代」2019/10/16で問題視！

医療機関・病院から「抑制＝拘束」をゼロにするための理論に基づいた科学的認知症ケア！

2020.2/13 木 13:30~16:30

あいおいニッセイ同和損害保険 大名ビル 4階大会議室
福岡市中央区大名2-6-36

締切 | 2020年2月6日(木)

裏面申込書にご記入の上FAXにてお申し込み頂くか、
以下の内容をメールにてご送信下さい

「参加希望」「法人名」「参加氏名」「役職」

「携帯番号（又は法人電話番号）」「メールアドレス」

定員 先着50名(1法人2名様迄) ※定員になり次第締め切らせて頂きます

参加費 無料

講師 谷本 正徳 氏 ポスト・ヒューマン・ジャパン株式会社 代表取締役社長
福祉・介護・医療・障がい経営戦略コンサルタント

個別面談

2020(令和2)年2月25日(火)に面談をご希望の場合は、本セミナー講演講師のPHJ 谷本正徳氏が訪問し、個別相談に対応します！
※先着3法人様

今回のセミナーでお伝えしたいこと

- 「つくし世代・Z世代(20代前半)」の新卒が
高齢者福祉を志望しにくい理由
- 2019~2060の我が国で起こる驚異的な経営環境の激変
- 30年前、寝たきり老人ゼロを叫んだ厚生省と現在
- 政治主導と霞ヶ関の調整、世論操作により起こる
「ピンピンコロリ常識論」の高まり
- 介護・福祉の生産性の向上の意味・健康寿命の
延伸の政策的意図
- 欧米・フランス発の自立支援型介護＝ユマニチュードの介護哲学
- 介護に明確な哲学を持てる法人が働く人材に選ばれ、定着する
- 理論(生理学)に基づいた介護を学び、人材を育て、取り組み、
成果を実現する介護施設のみが生き残る
- 「自立支援型介護」は講習方式では導入成功率が低い、
では成功させるための手法は？
- 「科学的裏付けに基づいた介護(Chase)」の運用開始2020年から
始まることと介護報酬加算算定による増収の考え方

ポスト・ヒューマン・ジャパン株式会社 代表取締役社長
福祉・介護・医療経営戦略コンサルタント

谷本 正徳 氏

大手外資系食品メーカー、外資系コンサルティング会社、辻・本郷税理士法人マーケティング部長等を経て、現職。1999年~2003年建設業界におけるマネジメントシステム構築支援、2003年~2005年あらゆる産業界に対して個人情報保護マネジメント支援、2006年~2007年上場企業内部統制構築支援、2008年~2010年公益法人制度改革対応支援、2011年から社会福祉法人専門特化型コンサルティングに従事を開始し、近年は、改正社会福祉法に対応した会計監査人監査対応内部統制システム及び厚生労働省令内部管理体制構築コンサルティング、福祉・介護・医療経営戦略コンサルティング、「自立支援型介護(科学的介護)」の導入適正化コンサルティング、社会福祉法人におけるファンドレイジング及びクラウドファンディング機能強化に関するコンサルティング、社会福祉法人のフラット型組織の打破と改革による科学的マネジメントの構築運用支援、社会福祉法人・医療法人・介護企業における、介護事業者対象LGBT対応の職場づくり運用マネジメント支援等に従事している。各県社会福祉法人経営者協議会、各県老人福祉施設協議会、各県老人保健施設協会、各県社会福祉協議会における講演実績を多数有している。



